

令和4年度 就学援助費に係る収入額・需要額調書

(整理番号No.)

私の世帯状況については下記のとおり相違ありません。

申請者(保護者) 氏名		現住所 砺波市		児童生徒氏名		学校名・学年・組 砺波市立 学校 年 組			※都道府県の地域区分 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ, Ⅴ, Ⅵ) 地域の級地区分(3級地-1)		学 校 長 認 印	
世帯の収入状況		世帯の状況				需 要 額 等						
		氏名	生年月日 (満年齢)	性別	続柄	勤務先又は職業 在学学校名・学年(特支級の在籍)	個人別総所得額(給与所得又は公的年金の有無)	教育扶助基準 通学費 学校給食費 基準額		生活扶助基準 第1類 期末一時扶助費 ※第2類		
所得控除前	総所得金額	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)		本人 (保護者)		<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円	円	円	f (基準額)	
	退職所得金額	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円			g (地区別冬季加算額)	
	山林所得金額	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円			円	
	計	A 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円			h 住宅扶助基準	
所得控除	社会保険料	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円			円	
	生命保険料 地震保険料 ひとり親又は寡婦控除 の額(※保護者等のみ)	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円			※ i 需要額 (a~h)の合計	
	計	B 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円			円	
所得額(A-B)	C※ 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円				※ 収入額 需要額	
所得月額(C×1/12)	D※ 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				<input type="checkbox"/> 給与所得有 <input type="checkbox"/> 公的年金有	円				F T=	
障害者加算控除 (保護基準により算定)	E※ 円	住宅形態	1. 持家 2. 借家 3. 社宅 4. 公営住宅 上記2、3、4の場合 1ヵ月の家賃(円)									
収入額(D-E)	F※ 円	* 昨年度、援助費を 受けていた ・ 受けていない (いずれかに○)				合計		a ※	b ※	c ※	d ※	e ※
通学費明細	(通学費を要したものと記入すること)	申請理由 1. 生活保護を受けている(年 月 日から) 2. 前年度以降、生活保護の廃止または停止の決定を受けた 3. 市県民税が非課税または減免されている(世帯全員) 4. 児童扶養手当を受給している 5. 収入額が少なく、経済的に就学が困難である 6. 保護者が死亡し、生活が困難である(年 月 日死亡) 7. 保護者が病気療養中で、生活が困難である 8. その他(認定の判断に必要なため、できるだけ詳しく記入してください) (理由:)				(特記事項)						

- 記入上の注意
- イ. この調書は、就学援助費の支給を受けるために必要ですから、正確に記入してください。
 - ロ. 申請者は太枠内のみ記入してください。
 - ハ. 続柄が「本人」の欄は、申請者(保護者)としてください。
 - ニ. 申請理由については、該当すると思われるものに○印を付けてください。